

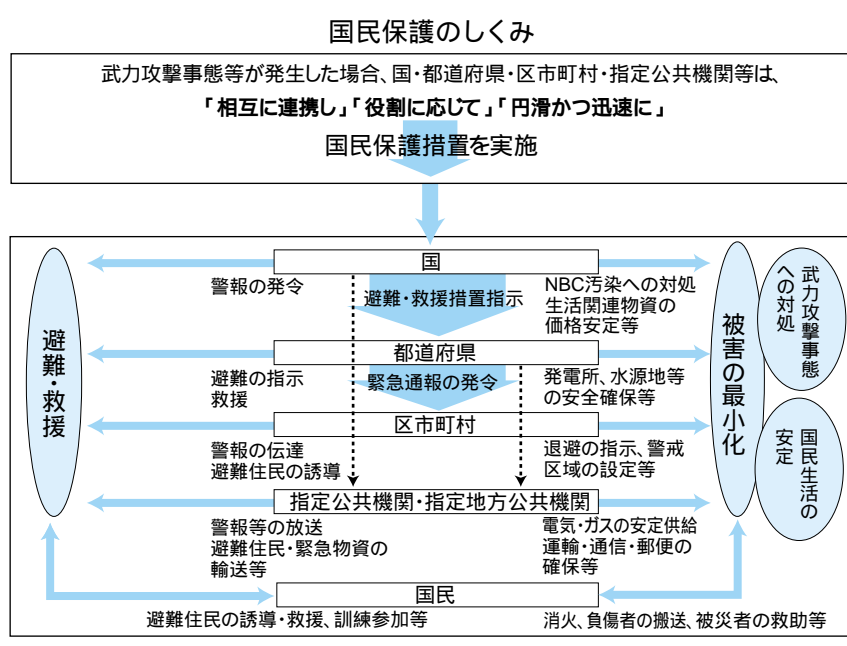


「三鷹市国民保護計画(素案)」のご意見を
お寄せください
↓防災課 ☎内線 22283

平成16年9月施行の国民保護法では、外国からの武力攻撃や大規模なテロなどが発生した際には、国、都道府県、区市町村が連携協力して、国民の生命、身体や財産を保護することを定めています。
「国民保護計画」は、万が一こうした事態が発生した場合、住民の避難や救援、被害の最小化などの措置を迅速かつ的確に行うよう、あらかじめ都道府県と区市町村がそれぞれ策定しておくものです(別図参照)。
市では、「三鷹市国民保護計画」の今年度中の確定に向けて検討を進めており、このたび素案の取りまとめが終了しました。この素案についてみなさんのご意見をお寄せください。

「三鷹市国民保護計画(素案)」の基本的な考え方
三鷹市の国民保護計画は、国の基本指針や東京都の計画に基づき、武力攻撃事態などへの対処や平素からの備えの大枠を示すものとしています。
また、市内での国民保護措置を総合的に推進するよう、災害対策の仕組みを最大限に活用することとしています。

「三鷹市国民保護計画(素案)」の概要
第1編 総論
国民保護に関する市の責務や基本方針、計画が対象とする事態などを定めています。
第2編 平素からの備えや予防
有事に際して的確かつ迅速に国民保護措置を実施できる



「三鷹市教育ビジョン(案)」のご意見を
お寄せください
↓教育委員会指導室 ☎内線 32246

市教育委員会では、三鷹の教育が目指す基本的かつ総合的な構想である「三鷹市教育ビジョン(案)」を取りまとめました。この案は、昨年度に設置した4人の学識経験者で構成する「三鷹市教育ビジョン策定助言者会議」による「三鷹市教育ビジョン」の策定に向けての提言(最終まとめ)を受け、三鷹市の地域特性を生かし、学校・家庭・地域が連携して、子どもたちの「人間力」と「社会力」を一層育成していくことを基本的な視点においています。
今後、市教育委員会ではこの案について市民のみならず幅広い意見をいただき、「三鷹市教育ビジョン」を作成していきます。

「三鷹市教育ビジョン(案)」の概要
位置付け
「三鷹市教育ビジョン」は平和の希求、人権の尊重、自治の実現を基本理念とする「三鷹市基本構想」および「第3次三鷹市基本計画(改定)」との整合を図りながら三鷹市自治基本条例に基づき、三鷹の教育がめざす基本的かつ総合的な構想として、施策の方向を定めるものです。
教育ビジョンがめざす子ども像
「三鷹市教育ビジョン(案)」では、「人間力」と「社会力」を兼ね備えた子どもを育成することが大切であると考えることに基づき、子ども像を掲げています。
自分を愛し、他人を愛せる

基礎的な学力が備わっているうえ、自ら積極的に学び続ける意欲を持っている人
よいこと、悪いことの判断ができ、自ら主体的に考え、判断し、行動し、そして責任を負える人
さまざまな人と適切なコミュニケーションを取ることで、地域社会、ひいてはより広い社会、国際社会の一員としての自覚をもち、社会をよくするために、積極的に行動することができる人
教育ビジョンの基本方針とそれを実現するための具体的な施策
「三鷹市教育ビジョン(案)」では4つの基本方針を定め、それぞれの基本方針を実現するための具体的な方策を掲げています。
1安心と信頼のある学校
ゼロ歳から15歳までの「連携教育」を確立して、三鷹市民が安心して子どもを育てられる信頼のある教育環境をつくります。
2地域と共に創る学校
魅力ある学校を地域と共に



「学校給食の充実と効率的運営に関する実施方針」が
確定しました
⇨教育委員会学務課 ☎内線 3238

7月31日までに実施した「学校給食の充実と効率的運営に関する実施方針(案)」についてのパブリックコメントでは、4人の方と1団体から37件のご意見をいただきました。教育委員会では、いただいたご意見をもとに検討を行い、同実施方針を確定しました。主なご意見とそれに対する教育委員会の考え方は以下のとおりです。

【主なご意見】 以下は教育委員会の考え方)
食育に関する提案など
市内産野菜を通じた食育を推進するため、給食における市内産野菜の活用を今後も推進してもらいたい。
今後も協力農家、実施校をさらに増やし、学校給食における市内産野菜の活用の拡大を図ります。
献立は主食・主菜・副菜の一汁二菜を基本とした和食を推進されることを希望する。
主食・主菜・副菜をそろえ、栄養バランスに優れた和食を中心とした献立の充実を図ります。
食物アレルギー対応への要望
食物アレルギーの子どもたちの割合が増加しており、食物アレルギーの状況に対応できる給食の実施について検討してほしい。
アレルギー食に対応可能な少量調理器具の導入

をを図ることを実施方針に追加するとともに、市内全小・中学校で同じ対応が図れるよう、アレルギー対応ガイドライン検討チームを組織し、検討していきます。
効率的運営に関する意見など
自校方式の長所が失われる給食調理業務の民間委託に反対である。
自校方式を堅持しながら、給食内容をさらに充実するとともに、学校給食を一層効率的に運営する観点から、調理業務に限って民間委託を行うこととしました。
今後の委託導入に関する採決の方式、スケジュールなどを記載してほしい。
実施方針に今後のスケジュールの項目を追加し、具体的なスケジュールを明記しました。
このほか、給食内容、食材の調達方法、委託業者などの選定方法およびチェック体制などについてのご意見をいただきました。
実施方針の全文と、いただいたご意見およびそれに対する教育委員会の考え方などは、相談・情報センター(市役所2階)や市政窓口で配布しているほか、市のホームページ「パブリックコメント」からご覧いただけます。

3地域と共に創る学校
魅力ある学校を地域と共に
4情報共有のためのモニタリング(計画・実施・点検・改善)システム
学校経営を効果的に実施し、学校についての情報共有を促進するためのモニタリングシステムを構築し、活用することにより、すべての学校で質の高い教育サービスが行われるように支援します。
具体的な施策
地域の参加による学校の共創 NPO・企業・大学・研究機関などの連携
地域社会の拠点としての学校づくりの推進
「学校運営協議会」を通じて地域住民が学校運営に参画する「コミュニティ・スクール」制度の導入
意欲のある、三鷹にふさわしい教員の配置
教員のキャリア支援と研修プログラムの充実
創ることにより、地域力(「ソーシャルキャピタル」)を高めるとともに、学校を核とした「コミュニティ」づくりを進めます。
具体的な施策
教育活動の計画
教育成果の実施
教育成果の点検
課題の改善や調整